

ご旅行条件書(要約)

【募集型企画旅行契約】

- 1) この旅行は日中平和観光株式会社(東京都中央区東日本橋2-7-1国際東日本橋ビル
観光庁長官登録旅行業第79号以下「当社」といいます)が企画・実施する旅行であり、
この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。
- 2) 旅行契約の内容・条件は、当パンフレットによるほか、別途お渡しする確定書面(最終
日程表)及び国土交通省認可による当社旅行業約款(募集型企画旅行契約の部)によ
ります。

【旅行のお申込み・契約成立の時期】

- ・当社所定の旅行申込書に記入の上、下記のお申込金を添えてお申込みください。
・申込金50,000円(お一人様につき)。申込金は、旅行代金・取消料・違約料の一部
として取り扱います。

- ・お客様との旅行契約については、当社の承諾と上記の申込金の受理をもって成立するものとします。

【旅行代金のお支払い】

残金は、旅行出発日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に支払い
ください。

【旅行代金に含まれるもの】

国際航空券代・宿泊費(2人部屋2人利用時)、食事代(朝4回・昼3回・夜4回機内食含まず)、
日程表に記載のある交通費、日程表に記載のある観光費用、日本語ガイド1名(日本語ス
ルーガイド)、日本からの添乗員費用、成田空港税(2,610円)、航空保険料(600円)、
中国空港税(2,000円)、燃油サーチャージ(5,000円)※2018年4月1日現在)

【旅行代金に含まれないもの】

1人部屋利用料(27,000円/4泊)、日程表に記載のない食事代、任意海外旅行保険、
その他個人的性質の費用

【旅行契約内容・代金の変更】

当社は旅行契約の内容を変更し、旅行代金を変更することがあります。

【取消料】

お客様はいつでも下記の取消料を支払って旅行契約を解除することができます。当社の責
任とならないロード、渡航手続きの事由によるお取消の場合も下記取消料をいただきます。

※旅行出発日の前日より起算して30日以降3日前まで 50,000円

※旅行出発日の前々日以降 旅行代金の50%

※旅行開始後の解除または無連絡不参加 旅行代金の100%

【当社の責任】

当社は当社または手配代行者がお客様に損害を与えた時は損害を賠償致します。(お荷物
に関する賠償限度額は当社の故意または重大過失による場合を除きお一人様15万円までと
し損害発生の翌日から起算して21日以内に通知された場合)

【旅程保証】

旅行日程に重要な変更が行われた場合には、当社はその変更の内容に応じて変更補償金を
支払います。

【お客様の責任】

当社はお客様の故意または過失、法令若しくは公序良俗に反する行為により当社が損害を被った時はお客様から損害の賠償を申し受けます。

【特別補償】

当社は責任の有無に関わらず、お客様が当旅行中、急激かつ偶然な外來の事故により生命、
身体または手荷物に被った一定の損害について補償金及び見舞金を支払います。

【最少催行人員】

表紙に記載。これに満たない場合、旅行の実施を中止することがあります。ただし、この
場合旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目(ピーク時に旅行を開始するもの
については33日目)にあたる日より前に通知致します。

【個人情報の取扱いについて】

当社は、旅行申込の際にお申込書に記入いただきましたお客様の個人情報について、お
客様との連絡、今回お申込みいただいた旅行の手配において必要な範囲内で運送・宿泊
機関等に提供させていただきます。

個人情報については早稲田大学エクステンションセンターも共有し、必要に応じて早稲田
大学エクステンションセンターから第三者に提供することがあります。

【旅行条件・旅行代金の基準日】

この旅行条件は右記の日付を基準としています。2018年4月1日
海外危険情報衛生情報について:『外務省海外危険情報』の海外安全ホームページ
<http://www.anzen.mofa.go.jp/>にてご確認いただけます

※綏化と虎林のホテルは、バスタブのある部屋がないため、シャワーの
ご利用となります。予めご了承いただきますようお願いします。



■旅行企画・実施 ■

日中平和観光株式会社

観光庁長官登録旅行業第79号・JATA正会員

総合旅行業務取扱管理者:白岩祐幸

JATA IATA

〒103-0004 東京都中央区東日本橋2-7-1 国際東日本橋ビル

TEL:03-5822-3509 FAX:03-5822-3512

担当:佐藤洋子・栗原玲香

営業時間:月~金 09:30~18:00 *土日祝日休業

キリトリセン

満洲開拓移民の足跡と歴史を学ぶ旅～綏化・佳木斯・虎頭・鶏西・牡丹江～ 参加申込書

※旅行手配のために必要な範囲内の運送、宿泊機関等への個人情報の提供、参加者名簿・部屋割表の作成および
今後の旅行案内への個人情報の利用について同意します。
尚、早稲田大学エクステンションセンターも個人情報を共有しており、必要に応じ第三者に提供することがあります。
個人情報の利用について同意の上、上記の旅行に申込みをします。

ふりがな			性別	生年月日 19 年 月 日		
氏名			男	パスポートNO.:		
			女	発行年月日: 年 月 日		
ふりがな			連絡先	携帯:		
住所	〒		電話番号			
職業	勤務先: TEL:		喫煙の有無	喫煙する・喫煙しない		
旅行中の連絡先	氏名 住所 TEL: ご関係		携帯:			
一人部屋希望(別途料金)	有・無	同室希望者名	備考			

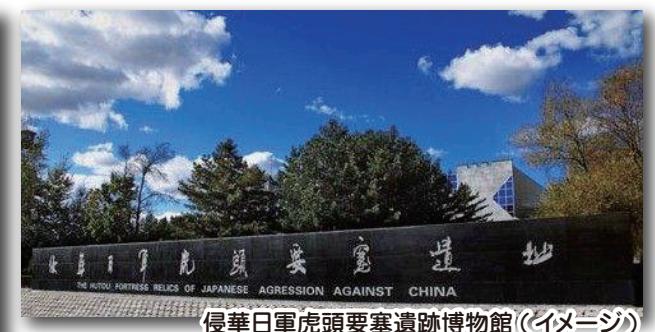
アンケートに
お答えください

○早稲田大学エクステンションセンターの会員である / 会員ではない
○本ツアーをお知りになったきっかけ
□募集チラシ □WEB □友人・家族の紹介 □講師に紹介 □その他()

満洲開拓移民の足跡と歴史を学ぶ旅 ～綏化・佳木斯・虎頭・鶏西・牡丹江～



旧弥栄村の風景(イメージ)



侵華日軍虎頭要塞遺跡博物館(イメージ)



※現在の駅は再建されています



■旅行期間: 2018年7月25日(水) ~ 29日(日) 5泊6日間

■旅行代金: 268,000円 (お2人部屋2人でご利用の場合)

*一人部屋追加費用27,000円/4泊

■募集人員: 15名 (最少催行人員10名)

■申込締切: 2018年5月22日(火)

■同行講師: 小林英夫先生 (早稲田大学名誉教授)

企画協力: 早稲田大学エクステンションセンター

旅行企画実施: 日中平和観光株式会社

満洲開拓移民の足跡と歴史を学ぶ旅 ~綏化・佳木斯・虎頭・鶏西・牡丹江~

日次	都市	時間	便名	スケジュール・食事・宿泊地
1 7/25 (水)	成田空港発 ハルビン空港着 ハルビン 綏化	12:50 14:40	CZ6086	中国南方航空にて、ハリビン空港へ  専用バスにて『綏化』へ 1934年日本軍が建設した○綏化の元飛行場跡地 <宿泊：綏化>   
		15:50 17:50	専用バス 2時間	
2 7/26 (木)	綏化発 佳木斯着	08:17 12:45	K7085 (予定)	列車にて、綏化駅から佳木斯駅へ（引き揚げ時の反対方向で） 満洲開拓移民の先駆けとなった○旧弥栄村を見学 (現：樺南県孟家崗鎮) 日本人移民に反発し大規模な農民暴動が起きた ○土竜山村を見学  見学後、『佳木斯』へ <宿泊：佳木斯>   
		午後	専用バス 2時間	
			専用バス 2時間	
3 7/27 (金)	佳木斯 虎頭	午前	専用バス 5時間	専用バスにて『虎頭』へ  第二次世界大戦終結地紀念碑 (イマージ)
		午後		満洲防衛を目的とする関東軍の主要拠点の一つ、 第二次世界大戦最後の激戦地 ○侵華日軍虎頭要塞遺跡博物館 ○二戦終結地公園を見学 見学後、『虎林』へ <宿泊：虎林>   
	虎頭 虎林		専用バス 1時間	
4 7/28 (土)	虎林 鶏西	午前	専用バス 3時間	専用バスにて、『鶏西』へ ○侵華日軍罪証博物館 館内の展示物と万人坑を見学 見学後、『牡丹江』へ ○星輝中学校跡地（予定）  侵華日軍鶏西罪証陳列館 (イマージ)
		午後	専用バス 2時間	
	牡丹江発 ハルビン着	夜	列車 4時間	列車にて、『ハルビン』へ <宿泊：ハルビン>   
5 7/29 (日)	川ビン空港発 成田空港着	08:05 11:50	CZ6085	中国南方航空にて成田空港へ (弁当)   

※日程は、2018年上期のスケジュールにて作成しております。変更になる可能性がございます。

※表記時間は全てその現地時間です。成田＝日本の現地時間　その他＝各都市の現地時間

※時刻改正または現地のやむを得ない事情により、日程や見学先が変更される場合があります。

※○入場観光（有料）、○下車見学（無料）または外観見学、△車窓見学

食事マーク  →朝食  →昼食  →夕食  →なし 

時間帯の目安 朝 04:00-07:00 午前 07:00-12:00 午後 12:00-18:00 夜 18:00-23:00

■ご利用航空会社：中国南方航空（CZ）

■ご利用予定ホテル：

綏化／盛世華庭酒店 4★ 虎林／好時光商務酒店 4★

佳木斯／江天大酒店 4★ ハルビン／万達ソフィテルホテル 5★

万達假日酒店 4★

■食事：朝4回 昼3回 夜4回（機内食含まず）

■添乗員：全行程添乗員が同行します。

お申込みからご出発まで

1. お申込み

同封の申込書に必要事項をご記入の上、

2018年5月22日（火）までに下記担当者宛に郵送またはFAXでお送りください。

（申込書の送付先）
日中平和観光株式会社 東京支店
〒103-0004 中央区東日本橋 2-7-1 国際東日本橋ビル2階
満洲開拓移民の足跡と歴史を学ぶ旅 係
担当：佐藤洋子 TEL：03-5822-3509 FAX：03-5822-3512

2. 旅行代金のお支払い

お申込金 50,000円を下記口座に、お振込みください。

*お申込金を確認した時点で正式なお申込みとさせていただきます。旅行代金の残金（旅行代金からお申込金を差し引いたもの）は、出発の3週間前までに請求させていただきます。

三井住友銀行 (振込先)	丸ノ内支店	当座	6550815	または
三菱東京UFJ銀行	東京営業部	当座	0079584	
口座名：日中平和観光（株）				

3. 説明会

7月上旬に早稲田大学にて説明会を予定しております。詳細については、後日ご案内いたします。

4. 最終案内

出発当日のご案内、その他詳細案内書は説明会にてお配りします。

欠席の方には、説明会後に資料をお送りします。

各訪問地のご案内

満洲開拓移民団

日本政府は①農村の過剰人口対策、
②満洲国内の日本人の人口比率を高める、③軍や警察に代わる治安維持、などを目的に開拓団を満洲に移住させる方針を決めました。その方針に従って、1932年郷親人だけで編成された武装移民493人が三江省の永豊鎮に入植しました。

当時、三江省は抗日ゲリラの拠点が多数あり、それに対応する狙いもありました。それ以後1935年まで4次にわたる試験移民を実施したあと、1936年には20年間に10万人を移住させる『20年100万人計画』を決定しました。

さらに日中全面戦争勃発後、38年に16-19歳の青少年を対象にした満洲開拓青年義勇隊を発足しました。

土竜山事件

土竜山一帯は、依蘭・樺川・勃利三県の境界にあり、土地は肥沃で、農耕に適した地域でした。関東軍はこの一帯に日本人武装移民を入植させるため、大規模な強制買収を始めました。このような強制的な買収に対して不満を募らせた農民たちは、土竜山の大地主・謝文東をリーダーとして、武装蜂起を行いました。

農民たちは約6700名集まり、日本人移民を包囲し、警察も武装解除させました。

鶏西：侵華日軍虎頭要塞遺跡博物館

1966年に創設しました。前身は滴道石炭鉱階級教育展覧館で2004年に今の名前に改めました。敷地面積は28000m²です。文字档案資料約12万字、歴史写真が104枚、文物25点を擁しております。日本軍が中国の石炭資源を略奪し、中国人労働者を残害する重要な歴史物証です。万人坑も残っております。



周弥栄村

1933年、ソビエトとの国境に近いジャムスの南60kmの永豊鎮に、第一次試験移民493人が入植しました。彼らが入植した樺川県永豊鎮は未開の原野ではなく、100戸ほどの農村で、当時は匪賊の跳梁で70戸に減っていました。

永豊鎮で確保した土地は、今の横浜市や金沢市ほどの広さでした。この地が弥栄村と名付けられ、満蒙開拓の宣伝のために大いに利用されました。

虎頭：侵華日軍虎頭要塞遺跡博物館

虎頭要塞は、旧ソ連に対抗するため関東軍が旧満洲国の国境沿いに15ヶ所建設した『国境要塞』のうち最大級だった要塞です。国境地帯を一望する丘を中心に建設され、約8km四方に1万2千人収容可能な深さ数十mのトンネルが縦横に掘られ、41cm砲などもありました。

